



= 販売場所がふえました =



○八幡市を通る1号線に新しくできた「旬の駅」。6月21日にオープンをむかえられ、多くのお客様が来られているようです。そこでJoint Joyの商品、おむすびや和洋菓子を並べさせていただくことにしました。商品が多くなかなか厳しい面もありますが、JJらしさを失わずぼちぼちとご一緒させていただいています。見かけたら、またご意見アドバイスをいただければ嬉しいです。

○くみひも製品の販売先を拡大しています👩🏻👨🏻

∴ minne (minne.com/@kona8552)

∴ shop peaber ry 様 (京都市上京区)

∴ 松花堂庭園 ミュージアムショップ「おみなえし」 様 (八幡市八幡女郎花)

∴ アンテナショップ ハートプラザkyoto.三条 (京都市中京区)

ハートプラザkyoto.ぶらり嵐山 (京都市右京区)

組みひもを編む手も上達し、商品としてのクオリティを上げることができてきました。特にshop peaber ry様はハンドメイドの専門店。有名な作家さんの商品のみ受け付けられるショップさんです。試してみましようかとおっしゃっていただき、おしみなくアドバイスを下さいます。本当にありがたいです。

まだまだ自前の店にはじまり、商品を販売することは勉強ばかりです。なかなかこれでよしというところにたどり着きません。目標をたてつつ、そのためにどうしていくか、スタッフ間で考えながら、メンバーさんにできること、スタッフができ

## =今年のレクリエーションは宿

メンバーさんのレクリエーション。今年は昨年からの積み立てておりました一泊旅行の年です。月500円の積み立てでしたので、遠方への旅行は難しそうです。

和歌山、滋賀県、大阪と旅行会社さんにアドバイスしていただいて、ようやく一つの候補が見つかったところです。公共交通機関も使いつつ、近いところで、楽しめる場所。

温泉もある方がいい！！

次回には、そんな一泊旅行を無事に終えて報告させていただきたいと思います(^^♪



JJのメンバーさんは、週1回の方から週5日しっかり働く方まで、いろいろおられます。なので、スケジュールを組むスタッフは、けっこう悩みながら、工夫をしています。

得意なことできること、希望される仕事をバランスよく、毎日違うメンバーの顔触れをみながら四苦八苦。そんなことをくりかえして7年目、この方がおられないとここが進まないとか、二人で協力

## スタッフのご紹介



Joint Joyでは沢山のスタッフがメンバーさんを支えています☆

福祉専門スタッフ 就労とお仕事（佐々木）

生活とお仕事（中野）

職業専門スタッフ 畑と和菓子（橋本） 調理関係（鹿戸 坂口 太田） 洋菓子（高谷） 食品全般栄養士（田伏） くみひも（宮下 中村） 販売戦略（山本は）

福祉とお仕事 調整係（鎌田 山本よ）

健康スタッフ 看護師（伊藤）

ボランティア 弁当配達（松岡）

畑（薦田・淀農家の皆さん）

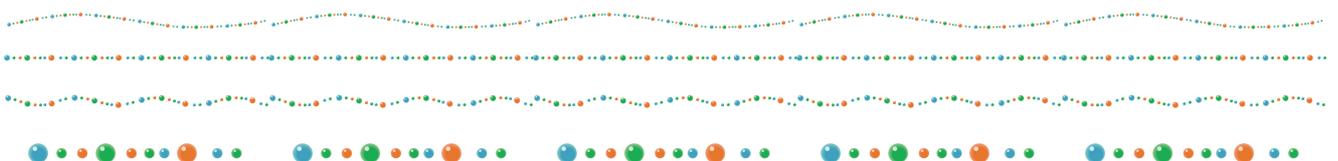


大まかに分ければこのような内容になりますが、製造スタッフは皆さんプロばかりで個性も豊。第二第三の人生の方も多く人生の先輩としても、メンバーさんの良きパートナーになって

2013年にオープンしたころ10年計画を立てていました。畑に加工販売、メンバーさんが大人として成長しつつ、つどう人たちが協力しながらお店をきりもりする計画。大まか実現してきた今、また10年先のイメージを膨らませているところです。

企業就労を希望する人は少なく、自分のペースで人の役に立って生活できたらうれしいという方が多くおられる状況です。当初の目標の中でまだかなえていない、みんなで会社をつくろう！と兼ね合わせると、お客様や地域の方がよろこんでくださって、またここで働く人がうれしくなる仕事づくり。「食」と「労働」を合わせて、「平和な状況」を未来につなげていく仕事づくり。

平和ってこんなことじゃあないでしょうか...とJJのみんなが周りにつたえ、またそこから拡散するような計画。「JJは〇〇のようになってほしい」とご意見がありましたら是非お聞かせください。よろしく願いいたします。



# Joyだより №12



2019.7発行

特定非営利活動法人Joint Joy

## 定期総会を終えて

例年通り6月15日（土）、無事6期目のご報告会「特定非営利活動法人Joint Joy定期総会」を終えることができました。お忙しい中ご出席いただきました皆様、またお客様をはじめ地域の多くの皆様に支えていただき日常がすごせておりますこと、心よりお礼申し上げます。活動報告、活動計算書につきましては、京都府ポータルサイト <http://fields.canpan.info> に掲載しましたのでご覧ください。

メンバーさんは23名、リーダーとしてスタッフとメンバーさんの間をこなされるようになった方3名、企業就労後、定着の支援をしている方が1名、4年5年と通われているお一人お一人が社会人として成長されている姿を日々見ることができ、スタッフの間では「〇〇さんすごいねー」という会話が増えています。

一人生活されている方も多く、生活支援を組み合わせながら、仕事のリズムを崩さず継続され、お仕事の意味がむずかしかった方もぼちぼち役割が板につき、お休みには困ることが増え「今日はいてくれてよかったわあ」という言葉にうれしそうに頑張ってくださいます。

先日相談支援事業所のHさんがおっしゃっていました。「みんなの底力はすごい。結局自分が〇〇になりたいと頑張らないと変わらないし、またその力を引き出すのが回りなんですね。今回感動しました！」とあるケースをご一緒させていただいてお互いの頑張りを自画自賛しあいました(‘◇’)ゞ。

また2019年度もいろいろとあると思いますが、まずけがや事故がないように、みんなが笑顔で仕事ができているように、地域の方に大切にされるように進めていきたいと考えています。どうぞ引き続き皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

## ひなん訓練

たくさんの命をおあずかりしている場所でもあるので、避難訓練を時折します。火事や地震を想定して、この場合は...と終わった後みんな考える時間をつくります。

ある日の訓練で地震が発生！それぞれの場所で身を守る練習。連絡をつけ店前のガレージへ集合！ 厨房から出てくる数名の姿を見て大笑い。大きな鍋で頭を覆う姿。 いや...どうなんでしょう...適切なのか適切でないのか...いや、やはりあまりよいとは言えないような...いろいろな場面で想像し、もし〇〇であったらとイメージし思考を巡らせること、そして実際にやってみることで不測の事態に備えるようにしています。

## 畑を探しています

淀の畑を「ここ使っとき」というお言葉に甘えて6年、感謝でいっぱいになりながら毎日通わせていただいています。土も肥えていてなんでもおいしく育ちます。水もすぐ横から出るの、水やりにも事欠かない状態で素人の私たちでも、四季折々色々な野菜を育てることができています。

だんだんとスケジュールを組み立てられるようになり、お菓子に使うイチゴが毎年広い場所をとるので、同時期のじゃが芋や玉ねぎの場所がせまいなあとお欲が出てきてもう少し近いところにもう一か所畑があるとよいのに...という声が上がります数年。

農協さんや行政関係、知人や関係者の方に3年ほど前からおたずねしてはいるのですが、なかなか見つからず「農業と福祉」の取り組みは現状維持で行っています。この7月には、農業がしたいというメンバーさんも加わることになり、「畑に行きたい」ひとが増えてきています中、農業の仕事づくりを進めていく必要があります。

もし「〇〇に畑があるよ」とか「使っていていいよ」とか「売りたい」など、お知り合いにおられたり、お話を聞かれ場合はご一報いただけないでしょうか。よろしく願いいたしますm(\_\_)m



### = 編集後記 =

いつの時代も悲しい出来事がなくなる。自然災害、戦争、飢餓...平和といわれる日本でも、いじめ、虐待、孤独、差別...なくなる。「平和な地球」へ向かうようあちこちで活動を広げる組織や人たちがいることも事実。平和な集まりが、平和な地域になり、平和な国が平和な地球につながるように思いは熱く、できることは小さく(.\_)...

Joint Joyの名前のごとく、次号に“楽しい”お知らせが続くように日々精進です。暑い夏がやってきます。まずは元気な体を保つため、しっかり食事と睡眠ですね！太らない程度に”(-“-)”

〒614-8376

京都府八幡市男山竹園 2 - 1 A03-110

☎075-981-2111

fax075-981-2277

特定非営利活動法人 Joint Joy

male [joint-0523@forest.ocn.ne.jp](mailto:joint-0523@forest.ocn.ne.jp)

HP <http://www.jointjoy.jp>

指定サービス事業所

就労移行 就労継続B 就労定着 № 2612901369

指定計画相談



